



桜美林大学クワイヤー クリスマス・コンサート

G. F. HANDEL **THE MESSIAH**

ヘンデル 《メサイア》



カウンターテナー：上杉清仁

フルート：篠原美穂 クラリネット：山田知佳子

トランペットⅠ：山本英助

トランペットⅡ：中筋るりか

合唱・独唱：桜美林大学クワイヤー

ピアノ：小早川朗子

オルガン：永井幸太

指揮：横山正子

2016年11月26日(土)18:30 開演(18:00 開場)

桜美林大学荊冠堂チャペル 入場無料

★会場には駐車場がございません。路線バス等をご利用ください。

お問い合わせ：桜美林学園キリスト教センター ☎042-797-1695

桜美林大学クワイヤー 2002年4月に大学聖歌隊として発足した。さまざまな専攻の学生、卒業生が集い、週二回の練習を重ねている。大学の礼拝、入学式、卒業式をはじめとする式典で奉唱するほか、教会や施設での演奏、大学祭や各シーズンのコンサート活動を行う。2003年より、クリスマスシーズンに「メサイア」の演奏会を開催するようになり、そのクオリティの高さは学内のみならず市民の方々からも絶賛されている。2004年から桜美林学園キリスト教センター所属団体となる。2006年より日本各地への演奏旅行を開始し、その歌声は各地で話題を呼び、TVや各メディアで取り上げられた。2009年、CD「帰ろう、わが家に―桜美林大学クワイヤー愛唱曲集」をリリース、大きな感動を呼んだ。効率的な練習で培われたのびやかな声、安定したハーモニーが特徴である。2013年度より上杉清仁氏をヴォイストレーナーに迎え、歌声にはさらに磨きがかかった。レパートリーはルネサンス無伴奏聖歌、ヘンデル、バッハ、モーツァルト、シューベルトなどバロックからロマン派に至る合唱曲、英語アンセム、現代曲まで幅広い。2014年にはセカンドアルバム「Adeste Fideles―桜美林大学クワイヤー クリスマス聖歌集」をいのちのこぼれ社より発売、2015年にはキングレコードCD「わたしの賛美歌」収録に参加した。

横山正子(指揮) 洗足学園大学オルガン科卒業、ドイツ国立メンデルスゾーン音楽演劇大学に留学、単位取得。オルガニストとしてヨーロッパ各地のセミナーに参加、また日本国内、ドイツ、オーストリア、イタリア、ハンガリー、英国、アメリカ合衆国において数多くのコンサートを行う。また、学習院大学輔仁会音楽部合唱団、青山学院大学聖歌隊、青山学院大学オラトリオ・ソサエティ合唱団、東京室内混声合唱団など多くの団体の指導・伴奏をつとめ、宗教音楽演奏に取り組んできた。2007年と2008年、英国王立教会音楽学校セミナーに招かれて参加。2011年9月より一年間、エディンバラ大学客員研究員として渡英。J. キッチン博士のもとで研鑽を積み、エディンバラ大学オルガニストをつとめた。現在桜美林大学教授、桜美林大学クワイヤー指揮者、同大学オルガニスト。

上杉清仁(カウンターテナー) 高知大学文学部卒業。同大学院教育学研究科修了。東京藝術大学大学院修士課程、博士後期課程を修了し博士号(音楽)を取得。スイス・パーゼル音楽大学・スコラカントルムに留学し、ゲルト・テュルク、アンドレアス・ショル両氏のもとで研鑽を積む。しなやかで柔らかい美声と的確な解釈による多彩な表現には定評があり、日本を代表するカウンターテノール歌手として活躍している。また、発声学や発声解剖学にも造詣が深く、発声指導者としても好評を博している。声楽アンサンブル『ラ・フォンテヴェルデ』メンバー。桜美林大学芸術文化学群兼任講師。桜美林大学クワイヤーヴォイストレーナー。ミュージアム音楽院講師。日本声楽発声学会会員

小早川朗子(ピアノ) 東京藝術大学附属音楽高校、同大学を経て、同大学大学院修士課程入学。ワルシャワ・ショパンアカデミーの研究生として2年間のポーランド留学の後、復学。修士課程ピアノ科首席卒業、NTTドコモ賞受賞。その後同大学博士課程に在籍し、博士号(音楽)取得。2008~13年に東京藝術大学附属音楽高校非常勤講師を勤める。現在桜美林大学芸術文化学群准教授。ポーランド・アントニンにて留学生のためのショパンピアノーナメントでグランプリ、特別賞受賞。パリ国際マギンコンクールにて一位、ジャーナリスト賞受賞。大阪・東京、パリでのリサイタルの他に、ワジェンキ公園でのショパンコンサートなどポーランド各地で演奏。

永井幸太(オルガン) 桜美林大学芸術文化学群4年在学中。オルガンを横山正子、米沢陽子、通奏低音を山田由希子の各氏に師事。バロック作品を中心に学びを重ね、早島万紀子氏のセミナーでも薫陶を受けている。桜美林大学クワイヤー伴奏者として、これまでに大学クワイアフェスティバル(立教大学諸聖徒礼拝堂)、日本基督教団西東京教区音楽祭(桜美林大学荊冠堂チャペル)、東日本大震災被災地復興支援チャリティコンサート(日本基督教団桜美林教会)などに出演している。

篠原美穂(フルート) 桜美林大学総合文化学群音楽専修3年在学中。フルートを大見幸司氏に師事。

山田知佳子(クラリネット) 桜美林大学総合文化学群音楽専修早期卒業、洗足学園音楽大学音楽学部卒業、尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科修了。第83回横浜新人演奏会に出演。洗足学園音楽大学在学中に2度、特別選抜演奏者に認定される。これまでにクラリネットを中村めぐみ、加藤明久の両氏に師事。その他、ドイツ、オーストリア等の国内外のアカデミーに参加する。現在、品川ジュニアフィルハーモニーオーケストラでの管楽器トレーナーなど、後進の指導にあたる。洗足学園ニューフィルハーモニック管弦楽団にクラリネット・バスクラリネット奏者として所属。

山本英助(トランペット I) 東京シティーフィルを経て南西ドイツフィルハーモニー管弦楽団に15年間首席トランペット奏者として在籍。帰国後も毎年ヨーロッパ各地に招待され、ソリストとしてまたオーケストラプレイヤーとして演奏を行っている。特にオルガンとの共演をソロ演奏活動の中心としている。NHK交響楽団、東京交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ等日本の主要オーケストラに客演。アンサンブル・ファータ・モルガーナ主宰。クニタチ・フィルハーモニー、トランペット集団「パツラー」に所属。オルガンとのCD録音「WINDOWS」、「マリアの子守唄」。現在、国立音楽大学教授、洗足学園音楽大学客員教授、桜美林大学講師、日本トランペット協会副会長、日本吹奏楽指導者協会会員。ITG(International Trumpet Guild)日本担当理事

中筋るりか(トランペット II) 桜美林大学芸術文化学群音楽専修3年在学中。トランペットを山本英助氏に師事。